



## 柏駅周辺まちづくり憲章とは

この街がどんな街であってほしいかどんな街にしたいかまちづくりのアイデアや、将来の理想の姿などこの街に関わる皆さんの街への思いを集め「ラブカシ」柏駅周辺まちづくり憲章」がつくられました。憲章が街の方々に親しまれ多くの方々に理解して頂けるよう「憲章文」と「まちうた」で表現しています。柏へのLOVEを育みながら憲章に謳われているまちづくりを共に進めていきましょう！

## ラブカシ憲章文

### イントロ

駅の東西をつなぐダブルデッキ。その周りにひろがる大型店舗と商店街。昭和に生まれた風景と活気ある人々のにぎわいは「柏」のイメージとして根付いています。また、若者からお年寄りまで多世代にわたって親しまれている柏。そんな“ミックス感”が柏らしさです。

今後は柏がより魅力的な“拠点”となるよう、多くの人が集い、利用できる施設の誘致、人を優先した公共空間の利活用、子育て世代が過ごしやすい環境づくり、人が楽しみ、憩える場づくりなど、大きな規模で人や、モノ、コトの流れを変えていく仕掛けをつくり出していきます。これからも柏らしさはそのままに、常に新しい風が吹き続けるまちへと転換していくことを目指します。

### 1 1 ワクワクがふれるまち

柏は気軽に遊ぶことができるカジュアルさが若者に支持されているだけでなく、デパートでよそゆき気分で食事をしたり、普段より少し背伸びをして行くところでもあります。そんな“ミックス感”が実は柏の大きな魅力です。

今後の柏は「商業によるにぎわい」だけでなく、「多様なにぎわいを生み出す拠点」を目指し、駅前の商業店舗の連携やダブルデッキを使った文化的活動の場づくりなど、この場所ならではの体験を生み出します。住んでいる人も働いている人もあそびに来た人も、子どもから大人まで、柏に集まってくるいろんな人たちが常に「ワクワクする時間を過ごせるまち」を目指し、実現します。

### 2 2 住み続けたい心地よさ

東京への通勤や通学の利便性も高く、駅前の商業店舗では、贈りものから暮らしに必要なものまで、ほとんどがそろそろ便利なまち。「都会すぎず田舎すぎず」肩肘張らずに心地よく暮らせるまちが柏です。

これからは柏が「住むまち」として選ばれるために、商業と居住のベストミックスについて考え、住民の心が満たされる居住環境を目指します。例えば、駅近くのマンションの低層部には、洗練された店舗や子どもたちがのびのびと遊べる広場があり、安心して歩ける道路が整備された、多世代にやさしいまち。そんな風景を描きつつ、今まで築き上げてきた心地よさを無くさず、「包容力に満ちたまち」を目指して柏は進化していきます。

### 3 3 ライブ感あふれるストリート

柏の魅力の一つである心躍るような空気が漂う裏通り。そこは柏の人にとっては広場みたいなもの。食べ歩いたり、ウラカシの洒落たセレクトショップで服や雑貨をみつけたら…ちょっと立ち止まってみたくなる楽しい空間である、ヒューマンスケールなストリートです。

柏には「二番街」や「あさひふれあい通り」など、すでにいくつもの個性的なストリートがありますが、これからはそれぞれの通りの個性を大切に、清潔で美しいストリートをお店やまちなみとともに、沿道の人たちが育てていきます。これぞ「ストリートのまち柏」と呼ばれるようなまちなみを心に描きながら。

### 4 4 ゆったり過ごせる空間

柏といえば、若者がにぎやかに楽しんでいる場所というイメージが定着していますが、銀座通りなど、駅から少し離れたところには大人向けの店も増え、その変化を歓迎する人々が新しい店を訪れています。

ちょっとだけ贅沢で文化の匂いが漂う、ゆったりとした時間が流れる空間があれば、人々はそれを求めてわざわざ足を運びます。例えば、オープンカフェでワイン片手に、あるいは木陰でコーヒーを飲みながら本を読み、文化的な話をしたり。「にぎわい」の中にも“ゆとり”を感じられる空間を目指して、柏を世代や文化の「ミックス感あふれる面白いまち」に変えていきます。

### 5 5 だれもがチャレンジャー

「そのアイデア面白い！やってみない?」「制作する場所がなければここでつくればいい」「駅前で歌いたい人大歓迎!」新たな人や挑戦する人を受け入れ、後押ししたくなるのが柏の人の“応援気質”。それは、明治二十九年の常磐線開通以来、まちを築き上げてきた元祖チャレンジャーたちの遺伝子です。

未来になう若者たちに大きな期待を込めて、これからも常にチャレンジする人を応援していきます。事業を起こしたい人、クリエイティブな仕事に挑戦したい人、芸術活動を始めたい人などの起点となる、「新しいチャレンジをし続けるまち」を共に作り出します。

### 6 6 ひとりひとりがパンザマスト

「柏ってこんなに便利で住みやすい!」「新しい事業に挑戦できます」など、柏の魅力や未来像について、自分たちしか知らないなんてもったいないと思いませんか?そうしたまちのイメージをより多くの人に伝えられるように発信していきます。

今後、柏は東葛エリアだけでなく、より広いエリアから新たなビジネスチャンスを生む場所や素敵に暮らせる場所として注目され、選ばれるまちになる。そのためあらゆる情報手段を使って、まちにかかわる人それぞれの立場から、楽しかったこと、好きなこと、知って欲しいことを自分たちがスピーカーとなり、まちの外に向かって伝え続けます。

### 7 7 みんながまちの1ピース

いつも通る道路をきれいにする。近所の人と協力して防犯パトロールをする。一人暮らしのお年寄りに声をかけて毎日の安否を確認する。それらは今、まちのあちこちで行われている、ごく小さな活動です。

でも、まちは誰かが作ってくれるものではなく、一人ひとりが「私たちのまち」を意識することで、まちそのものをつくりあげていくのです。場所や建物の使い方、またそこを提供する人・使う人・住む人…それぞれの立場によってかかわりかたは違いますが、個々が「誇りと責任感」を持って行動します。

### アウトロ

人々が織りなすたくさんのおもしろい物語が、私たちを“とりにこ”にしてやまないまち「柏」。それはまちと人、古いことと新しいこと、さまざまな人と人が組み合わせられて生まれるハーモニーが感じられるまちだから。しかし、これからは、そのハーモニーを内側だけにとどめずに、外へとひろがる、より大きな流れへと転換していきます。そのイメージを心に描きながら、未来になう子どもたちと共に「明日の柏」について考え、質の高い衣食住遊の拠点となることを目指して行動します。

柏で育った人たちがいつか世界の大きな舞台上に立った時、胸を張って「柏がふるさとです」と言えるように。私たちはプライドを持って、より魅力的な「柏」へと守り育てていきます。

詳しくはラブカシのホームページをご覧ください。

[www.udc2.jp/#/lovekashi/x9xf5](http://www.udc2.jp/#/lovekashi/x9xf5)

ラブカシ



# ラブカシまちうた 柏では風が歌う

作詞:いしわり淳治・藤田竜史  
作曲:藤田竜史  
監修:UDC2

♩=96

Swing

A A

かぜ が う た ー う

5 DM9 E

むね が さ わ ー ぐ あ つ い お も ー い

9 DM9 E A

こ え に だ す ン だ ー ゆ め は か な ー う

13 DM9 E

だ れ も が み ん な ー パ ン ザ マ ス ト

17 DM9 E B F#m7 D A

い ま あ た ら し い か ぜ が ふ く ほ く ら の ま ち

21 F#m7 D A C A

に て を た ー た こ ー う

25 DM9 E

ス ト リ ー ト の う え ー ひ と り じ ゃ な ー い

29 DM9 E D F#m7 D

ひ と つ に な っ て ー こ の ま ち で

33 A F#m7 D A F#m7 D

つ な が る み ら い か が や く え が お

37 A F#m7 D A

ひ ろ が る せ か い